

運営委員および参加者の皆さま

北海道中学校英語教育研究大会函館大会
大会長 安達克佳

懇親会へのお誘い

本日、日本男子チームが世界陸上男子400Mリレーで銅メダルを勝ち取りました。メンバーそれぞれの持ち味と、抜群のチームワークが功を奏したと評価されています。函館大会もそう評価されたいですね。

さて、北海道中学校英語教育研究大会函館大会まであと2か月となりました。成功に向けて、公開授業者はもちろんですが、運営委員会の事務局、各部長、そして、各部員のすべての力を出し切りましょう。

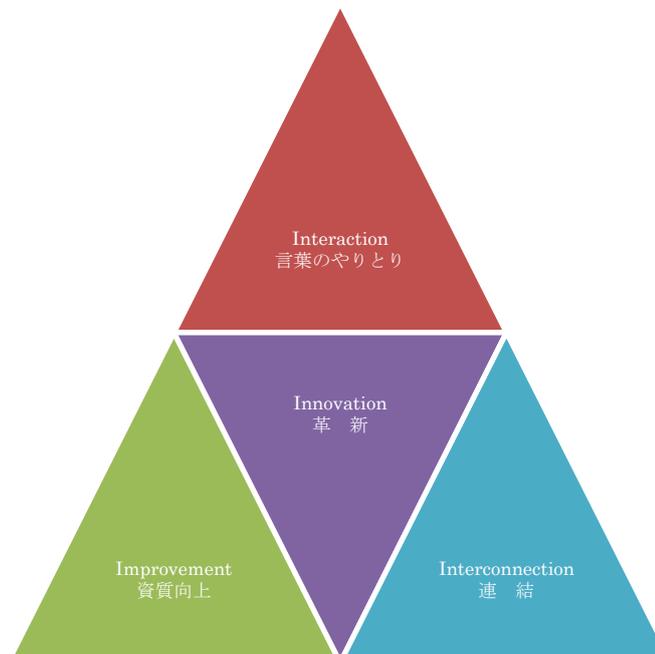
そして、研究大会後は、多大なご尽力に敬意を表し、担当者をねぎらいましょう。それぞれの糸も、よりあうことで丈夫になります。函館市以外から参加された皆さまも、ご気軽に足を運んでください。ネットワークを広げる絶好の機会となることをお約束いたします。

記

函館大会懇親会について

1. 期日 平成29年10月13日（金） 18:00～20:00
2. 会場 ピッツアリアラウンジ ソル（※人数により、変更あり）
3. 会費 5,000円
4. 申し込み ホームページより ※締切は10月1日

Pyramid for Innovation 革新のピラミッド 5つの”I“



Intertwine よりあわせる=懇親会

私たちの使命 Innovation

函館市の子どもたちが英語を通して世界に羽ばたくことをねがって、あらゆるものを革新しましょう。

策1 Interaction 学習会、研修会

言葉は生きています。教師が英語を使う機会を増やします。

策2 Improvement 授業、暗唱大会（中）、弁論大会（中・高）、学習会

継続は力なり。生徒も教師も日々研鑽します。

策3 Interconnection 英語祭（中）、プレゼン大会（高校・大学）、研修会、SharePoint(OFFICE 365)

生徒と生徒、生徒と教師、教師と教師、学校と学校が連結すると、点が線になり、強化できます。

策4 Intertwine 懇親会は、人と人の結びつきを強化できる機会となります。